

マルチメディアプログラミング実習

お絵描きソフト取扱説明書

理学部情報科学科二年

999999 xxxxxxxx

今回、課題でお絵描きソフトプログラムを作るにあたって一番頑張ったのは

■ 画像を沢山使った可愛いデザイン

・ちょっとやり過ぎてごちゃごちゃ感がありますが、頑張って可愛くしました。

■ サイドメニューとパレットの作成、連携、切替

・サイドメニューはウィンドウ内に貼り付け、パレットは別ウィンドウに表示。

・メニューバー&パレットとサイドメニューのラジオボタンを連動。

(メニューバーでSTAMP押したらサイドメニューのSTAMPが選択される)

・描画状態、カーソルに対する線が書ける位置がメニュー切り替えても不変。

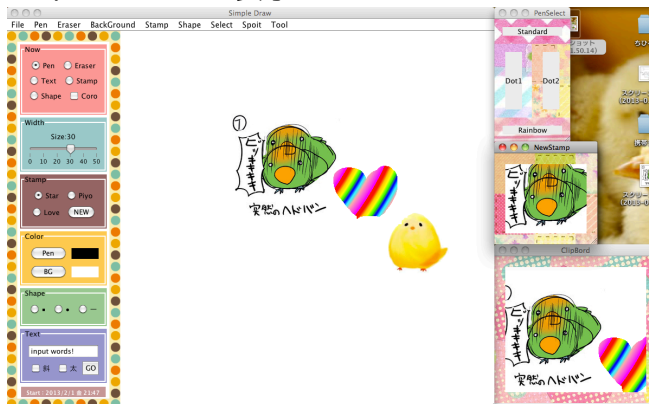
■ カーソルの形状

です。その他頑張ったところは、随時赤字で書いていきます。

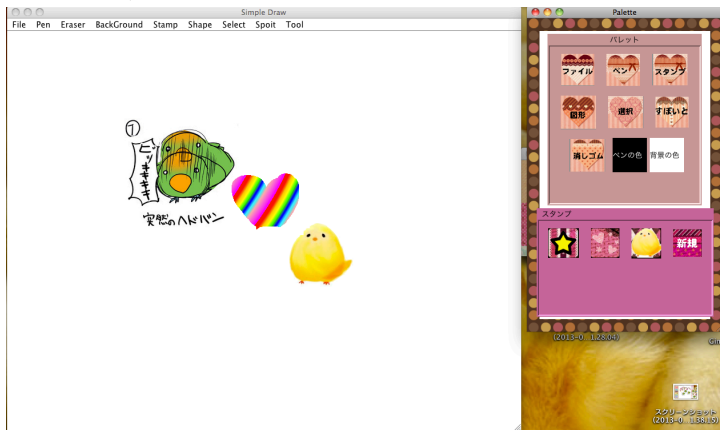
□ 全体図



□ ウィンドウフル表示



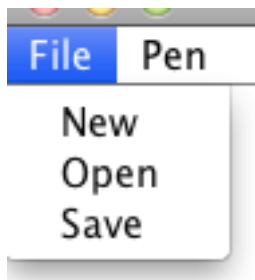
□ パレット



■メニューバーの機能



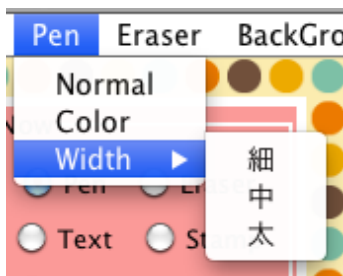
□File



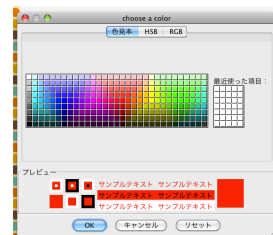
- New：新しいファイルを開く。
 下のようなダイアログが表示される。
 はい→保存して新規ファイルを開く
 いいえ→保存せずに新規ファイルを開く
- Open：既存ファイルを読み込む。
- Save：描画データを保存する。



☐ Pen



- Normal：黒字、サイズ1の自由曲線が描ける。
- Color：カラーチューザーが起動しペンの色を選択。
- Width：自由曲線の太さを選択。



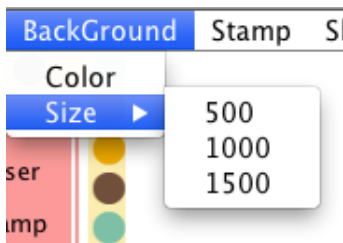
☐ Eraser



- 消しゴムの太さを選択
消しゴムは白ではなく、背景色と同色。
- Reset：Newと同様のダイアログを表示。

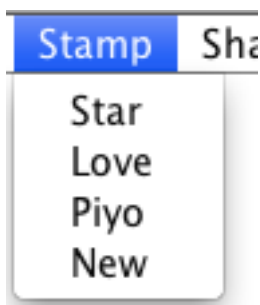


☐ BackGround



- 背景の色と幅のサイズを設定

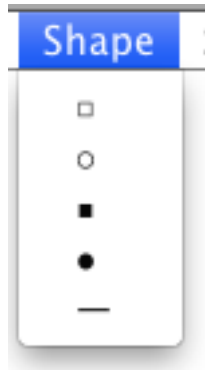
☐ Stamp



- あらかじめ設定してある画像をクリックした所に貼付ける。
- NEW：ファイルから読み込んだ画像をクリックした所に貼付けられる。

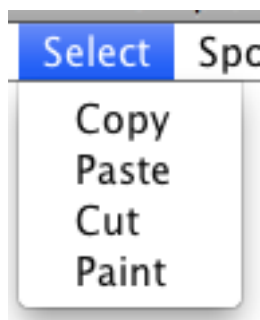


□ Shape



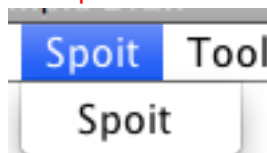
- 図形が描ける
- 図形を書く時確定するまでの図形も表示させる（ラバーバンド）
- XORを使ってラバーバンドの残りかすを見えなくする
→ 選択中の背景に白いラインが見えなくなる

□ Select



- 描画の一部を選択し
- コピー
- スタンプのようにクリックした箇所に貼り付け
- 切り取り（背景色で塗りつぶし）
- 塗りつぶし（選択した色で塗りつぶし）
! Copy→Paste→Copy→Cut→Copy→Paintの順で
ないとうまく起動しません

□ Spoit



- クリックした箇所の色を取得してペンの色とする

□ Tool



- パレットとサイドメニューの表示切り替え

■サイドメニューの機能



●Now

現在使用中ツールをラジオボタンで選択/表示

■Coro：ここにチェックを入れている間はスタンプと図形とテキストはこころになる。

●Width

現在のペン、
消しゴム、
図形の太さを
スライダーで選択



●Stamp

●Color

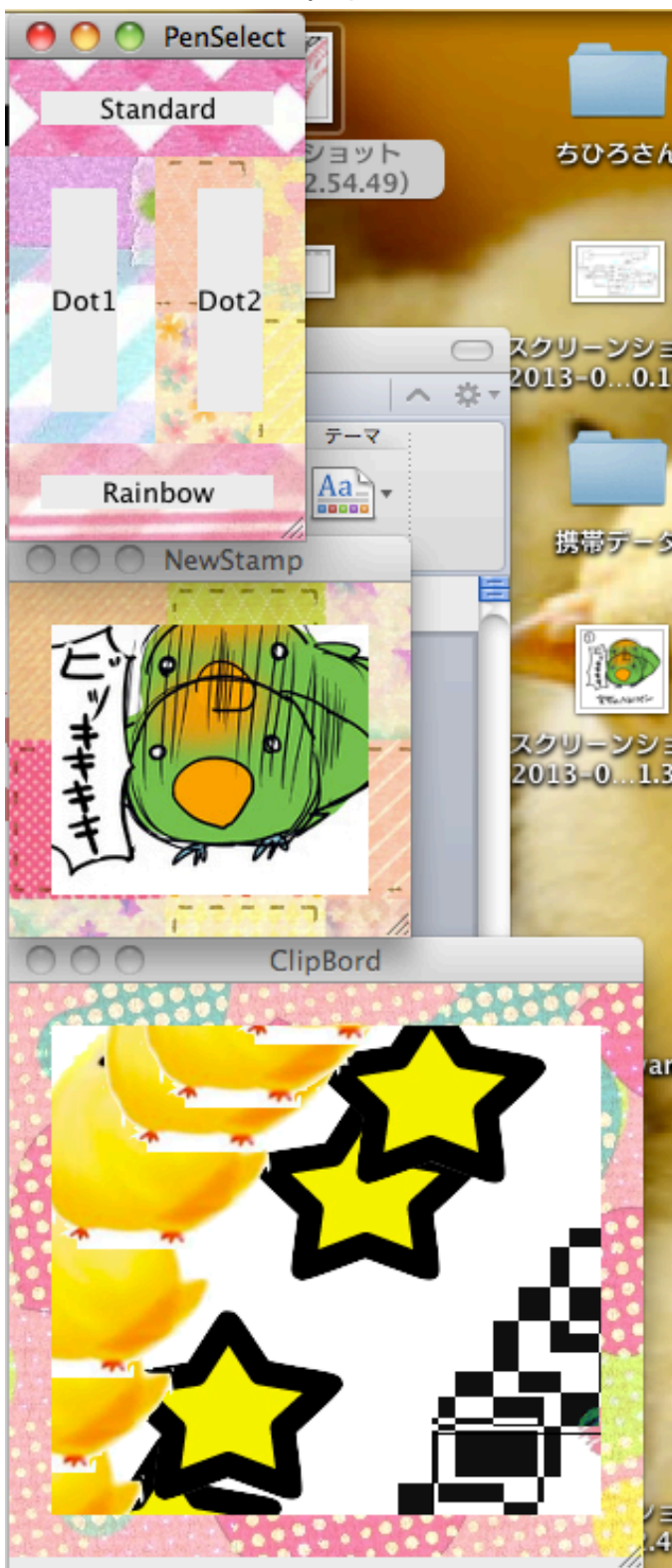
現在のペンの色と背景の色を表示
ボタンでカラーチューザーを起動、色を選択

●Shape

●Text

ここに入力された文字しGOと押した文字は、
クリックした箇所に貼り付けられる。
イタリック体とボールド体に変更できる。

■別ウィンドウ機能



●PenSelect

ツールでペンを選択中に起動。
Standard:黒字サイズ1
Dot1:点線
Dot2:点線
Rainbow:虹色
の自由曲線が描ける

●NewStamp

新しくファイルからスタンプの
画像を読み込んだ時に起動。
スタンプとした画像を表示

●ClipBord

コピーした時に起動。
コピー中の画像の一部を表示

■パレットの機能

上のメニューのボタンを押すと、下のメニューが変化する。

パレットで操作しても、サイドメニュー・メニューバーと同様の機能が使える。



以上です。

■参照サイト

<http://light21.s26.xrea.com/paintjava/index.html>

<http://www.javadrive.jp/>

<http://java.it-manual.com/>

この他にも色々なサイトを見て回りました。ありがとうございました。